

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年11月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 パイオラックス
 コード番号 5988 URL <http://www.piolax.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 島津 幸彦
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部経理グループリーダー (氏名) 郷原 慎一 TEL 045-731-1211
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日 配当支払開始予定日 平成24年12月3日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 有（機関投資家・証券アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	25,243	15.8	3,151	72.4	3,501	68.1	2,279	64.7
24年3月期第2四半期	21,789	△3.4	1,828	△32.2	2,083	△31.9	1,383	△28.4
(注) 包括利益	25年3月期第2四半期 2,126百万円 (66.4%)		24年3月期第2四半期 1,277百万円 (△12.2%)					

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	183.23	—
24年3月期第2四半期	109.88	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	60,567	51,000	83.4
24年3月期	58,151	49,079	83.7
(参考) 自己資本	25年3月期第2四半期 50,542百万円 24年3月期 48,676百万円		

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	15.00	—	17.50	32.50
25年3月期	—	17.50	—	—	—
25年3月期（予想）	—	—	—	17.50	35.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	49,000	5.4	5,300	12.7	5,700	10.0	3,600	5.7	289.42

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有
（注）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期2Q	13,084,700株	24年3月期	13,084,700株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	646,013株	24年3月期	646,013株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期2Q	12,438,687株	24年3月期2Q	12,593,028株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、震災の復興需要等を背景に緩やかに景気改善の兆しが見られたものの、欧州債務問題が尾を引いていることに加え、円高の長期化や領土問題に端を発する政治・経済の影響等、景気は依然として不透明な状況が続いております。

当社グループの主要なお取引先である自動車業界につきましては、昨年の震災による減産からの生産回復が継続し、国内ではエコカー補助金効果、海外では主に北米の自動車需要回復等の影響により、国内生産台数は4,906千台と前年同期比25.7%の増加となりました。

このような需要環境のもと当社グループといたしましては、お取引先からのニーズを確実に捕捉し、新興国を中心とした拡販活動を継続的に推進した結果、連結売上高は252億4千3百万円と、前期比34億5千3百万円(15.8%)の増収となりました。

一方利益面におきましては、増収効果に加えより一層の合理化を推進いたしました結果、連結営業利益は31億5千1百万円(前期比72.4%増)、連結経常利益は35億1百万円(前期比68.1%増)、連結四半期純利益は22億7千9百万円(前期比64.7%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(自動車関連等)

新興国を中心としたグローバル拡販を積極的に推進した結果、売上高は238億3千8百万円(前期比17.0%増)となりました。一方利益面においては、増収効果に加え収益改善活動を推進したことにより、営業利益は34億6千5百万円(前期比71.4%増)となりました。

(医療機器)

新規顧客への拡販等積極的な営業活動を推進いたしましたが、償還価格見直しによる影響と将来に向けた営業・開発体制強化を進めた結果、売上高は14億4百万円(前期比0.3%減)となり、営業利益は9百万円(前期比90.5%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期の資産合計は、現金及び預金、有形固定資産の増加等により24億1千5百万円増加し、605億6千7百万円となりました。

負債合計は、未払法人税等の増加により4億9千3百万円増加し、95億6千6百万円となりました。

純資産合計は、利益剰余金等の増加により19億2千1百万円増加し、510億円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、税金等調整前四半期純利益35億1百万円および減価償却費12億8千8百万円等の収入要因に対し、法人税等の支払額7億7千4百万円および有形固定資産の取得による支出18億1千9百万円等の支出要因の結果、前連結会計年度末と比較して12億7千万円(10.5%)増加し、当第2四半期連結会計期間末には133億5千1百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益、減価償却費および法人税等の支払額等により33億8千9百万円の収入(前年同期比216.7%増)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出等により20億2千6百万円の支出(前年同期比15.4%減)となりました。

なお、営業活動により得られたキャッシュ・フローと投資活動により使用したキャッシュ・フローを合計したフリー・キャッシュ・フローは、13億6千3百万円となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額等により1億1千5百万円の支出(前年同期比66.5%減)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、平成24年5月9日の「平成24年3月期 決算短信」で公表した数値から変更していません。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
通期	49,000	5,300	5,700	3,600

なお、本業績予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成しており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会社方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ6百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,913	13,183
受取手形及び売掛金	11,879	12,194
有価証券	187	187
商品及び製品	2,710	2,807
仕掛品	1,277	1,266
原材料及び貯蔵品	1,087	1,092
その他	1,736	1,784
貸倒引当金	△32	△46
流動資産合計	30,760	32,470
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,042	4,134
機械装置及び運搬具(純額)	4,369	4,668
工具、器具及び備品(純額)	1,325	1,391
土地	4,699	4,701
リース資産(純額)	26	47
建設仮勘定	985	1,181
有形固定資産合計	15,448	16,125
無形固定資産	397	528
投資その他の資産		
投資有価証券	10,480	10,362
その他	1,065	1,080
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	11,545	11,442
固定資産合計	27,391	28,096
資産合計	58,151	60,567

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,567	2,439
短期借入金	353	473
未払法人税等	731	1,053
賞与引当金	710	713
引当金	7	—
その他	2,576	2,700
流動負債合計	6,947	7,379
固定負債		
引当金	71	86
資産除去債務	18	18
負ののれん	0	0
その他	2,034	2,080
固定負債合計	2,124	2,186
負債合計	9,072	9,566
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,960	2,960
資本剰余金	2,696	2,696
利益剰余金	46,004	48,065
自己株式	△710	△710
株主資本合計	50,951	53,013
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	608	308
為替換算調整勘定	△2,883	△2,779
その他の包括利益累計額合計	△2,274	△2,470
少数株主持分	402	458
純資産合計	49,079	51,000
負債純資産合計	58,151	60,567

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	21,789	25,243
売上原価	16,655	18,483
売上総利益	5,134	6,759
販売費及び一般管理費	3,305	3,607
営業利益	1,828	3,151
営業外収益		
受取利息	11	13
受取配当金	11	13
持分法による投資利益	175	294
その他	90	83
営業外収益合計	288	404
営業外費用		
支払利息	6	11
固定資産廃棄損	3	8
為替差損	8	22
その他	14	11
営業外費用合計	33	54
経常利益	2,083	3,501
特別損失		
災害損失引当金繰入額	11	—
災害による損失	0	—
特別損失合計	11	—
税金等調整前四半期純利益	2,071	3,501
法人税等	663	1,187
少数株主損益調整前四半期純利益	1,407	2,314
少数株主利益	23	35
四半期純利益	1,383	2,279

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,407	2,314
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△44	△170
繰延ヘッジ損益	△5	—
為替換算調整勘定	32	102
持分法適用会社に対する持分相当額	△111	△119
その他の包括利益合計	△129	△187
四半期包括利益	1,277	2,126
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,242	2,083
少数株主に係る四半期包括利益	35	43

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,071	3,501
減価償却費	1,458	1,288
負ののれん償却額	△17	△0
持分法による投資損益(△は益)	△175	△294
デリバティブ評価損益(△は益)	△13	△18
退職給付引当金の増減額(△は減少)	15	14
賞与引当金の増減額(△は減少)	8	2
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△10	△5
工場移転損失引当金の増減額(△は減少)	△17	—
災害損失引当金の増減額(△は減少)	△34	△2
貸倒引当金の増減額(△は減少)	5	12
受取利息及び受取配当金	△22	△27
支払利息	6	11
固定資産廃棄損	3	8
売上債権の増減額(△は増加)	△1,045	△294
たな卸資産の増減額(△は増加)	△103	△67
仕入債務の増減額(△は減少)	202	△314
その他	△26	291
小計	2,305	4,106
利息及び配当金の受取額	65	69
利息の支払額	△6	△11
法人税等の支払額	△1,293	△774
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,070	3,389
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の売却による収入	100	—
有形固定資産の取得による支出	△2,058	△1,819
有形固定資産の売却による収入	8	9
無形固定資産の取得による支出	△46	△207
投資有価証券の取得による支出	△104	△1
その他	△295	△6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,395	△2,026
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	125	164
借入金の返済による支出	—	△47
少数株主からの払込みによる収入	13	12
自己株式の取得による支出	△277	—
配当金の支払額	△195	△224
少数株主への配当金の支払額	—	△12
その他	△8	△8
財務活動によるキャッシュ・フロー	△344	△115
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9	22
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,678	1,270
現金及び現金同等物の期首残高	13,203	12,080
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,524	13,351

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	自動車関連等	医療機器	合計
売上高			
外部顧客に対する売上高	20,380	1,409	21,789
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	20,380	1,409	21,789
セグメント利益	2,021	96	2,117

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,117
全社費用(注)	△313
セグメント間取引消去	24
その他の調整額	△0
連結損益計算書の営業利益	1,828

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成24年4月1日至平成24年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	自動車関連等	医療機器	合計
売上高			
外部顧客に対する売上高	23,838	1,404	25,243
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	23,838	1,404	25,243
セグメント利益	3,465	9	3,474

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,474
全社費用（注）	△341
セグメント間取引消去	25
その他の調整額	△6
連結損益計算書の営業利益	3,151

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
重要な該当事項はありません。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べ、当第2四半期連結累計期間のセグメント利益が、それぞれ「自動車関連等」で6百万円、「医療機器」で0百万円増加しております。

（参考情報）

[所在地別セグメント情報]

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	アジア (百万円)	その他 (百万円)	合計 (百万円)	消去 又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	17,431	3,095	3,749	966	25,243	—	25,243
(2)セグメント間の内部売上高	1,875	22	556	3	2,458	△2,458	—
計	19,307	3,118	4,305	970	27,701	△2,458	25,243
営業利益	2,686	138	429	88	3,342	△191	3,151